

行政会議次第

令和5年10月4日
政策会議室
各執務室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報告事項

都市戦略本部 ・働き方改革・業務改善強化月間の設定について
・窓口手続のオンライン化推進月間について

総務局 ・文書の電子化率の向上について
・コピー機使用枚数の削減について
・第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練の実施について

財政局 ・令和6年度当初予算編成について

環境局 ・デコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の推進について
・市職員向け衣類回収について

4 そ の 他

5 閉 会

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

皆さん、おはようございます。

はじめに、去る9月27日の臨時本会議において、「公衆街路灯一斉 LED 化 ESCO 事業における債務負担行為について」、議会から緊急質問が行われました。

今回の事案は、市民や議会からの信頼を著しく損ねる重大な問題であり、私自身も深く反省しております。改めて、事務執行にあたっては、法令順守はもちろんのこと、マニュアルの作成や見直し、事務事業の進行管理の徹底などとともに、予算、契約に関する知識・能力の取得・向上を図るなど、全庁をあげて信頼回復に全力を尽くすことを強く指示します。特に、新たに事業を始める際は、マニュアルやフロー等を作成し、担当者が変わっても事業が継承されていくよう、しっかりと対応するようお願いいたします。

次に、今月から令和5年度も下半期となりました。各局区とも上半期の事業進捗を今一度確認し、組織目標を達成できるようにしてください。また、年度当初に各局区長の方々に、シテスタットの積極的な活用についてお話をしましたが、現状を見ますと活用されているとは言い難い状況だと感じています。現在、決算審査や次年度予算の編成が進められている中、各事業における実績等の統計資料が整理されていると思いますので、改めて、こうしたデータをシテスタットに掲出し、全庁への共有を図るようお願いいたします。本年5月に各局区長に直接指示をしてから、既に半年近く過ぎておりますので、しっかりと対応いただくようお願いいたします。

最後に、今週から秋のビッグイベントが始まります。今回で3回目となる、さいたま国際芸術祭2023が、7日から12月10日までの65日間にわたり開催されます。この芸術祭では、国内外の新進のアーティストが参加するアートプロジェクトや市民が参加する市民プロジェクトのほか、市の文化資源を活用した連携プロジェクトといった多彩な芸術イベントが行われます。ぜひ、皆様の参加、協力また、ご来場をお願いします。

また、10月14日には、政令指定都市20周年記念花火大会が開催されます。普段の夏の花火大会では見ることができない尺玉の打ち上げや本市初のドローンショー、音楽に合わせた花火の打ち上げを予定しています。両イベントとも、市民の皆様が安心して楽しんでもらえるよう、担当部署のみならず、全庁協力体制のもと、遺漏のないよう準備を進めていただくようお願いいたします。

私からは以上です。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

●働き方改革・業務改善強化月間の設定について(行財政改革推進部)

10月を働き方改革・業務改善強化月間として設定していますので、各局区におかれましては、「テレワークの推進」や「庁内会議のオンライン化、ペーパーレス化」などといった働き方改革と業務改善について、改めて意識して進めていただきますようお願いいたします。

なお、優秀な業務改善事例については、1月のカイゼンさいたまマッチで発表していただく予定としております。

改革・改善にあたっては、職員1人ひとりが自分の考えを伝え、組織の中でコミュニケーションをとることが大切だと考えておりますので、各局、区長におかれましては、職員が改革・改善に取り組みやすい、職場環境づくりに努めていただきますようお願いいたします。

●窓口手続のオンライン化推進月間について(デジタル改革推進部)

デジタル庁のデジタル月間に合わせて、本市では10月を窓口手続のオンライン化推進月間として実施します。各局区等におきましても、市民の利便性向上のため、オンライン化済み手続の周知徹底をお願いします。

また、オンライン化予定の手続は確実に実施していただくとともに、オンライン化不可の手続の再精査や予定時期の前倒しについても、先程の業務改善月間でもございますので、改革・改善の意識をもって改めて取り

組んでいただきますようお願いします。

〔総務局〕

●文書の電子化率の向上について(総務課)

文書の電子化率については、今年度末までに全庁で90%とすることとしております。

資料のとおり、今年度4月から8月までの電子化率の実績は、89.1%となり、前年度同時期の電子化率84.1%と比較すると、5ポイント向上しています。

最終目標値である90%まであとわずかという状況ですので、目標達成に向け引き続き文書の電子化に取り組むようお願いします。

●コピー機使用枚数の削減について(総務課)

コピー機の使用枚数については、令和2年9月定例会決算特別委員会からの提言を踏まえ、各所属において削減の取組を進めていただいているところです。

今年度はコピー機の使用枚数の目標を、本庁は令和元年度比で40%削減、各区役所では25%削減することとしました。

4月から8月までの削減率の実績は、本庁分が41.0%減、区役所分が21.0%減となり、本庁分は目標値を上回っている状況です。

引き続き、目標達成に向け、コピー機使用枚数削減の取組を進めていただくようお願いします。

●第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練の実施について(防災課)

令和6年1月18日に、「第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練」を実施します。今年度は、都心南部を震源とする首都直下地震により、首都圏に甚大な被害が生じ、本市域でも最大震度6弱の揺れが発生したという状況下で、発災48時間後を想定した訓練を実施します。

参加者につきましては、演習部約300名・統制部約30名を予定しており、後日、各局等へご依頼させていただきます。予定でございます。

なお、訓練に参加していただく職員向けの説明会を12月下旬頃に予定しておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

〔財政局〕

●令和6年度当初予算編成について(財政課)

先般、令和6年度予算編成方針を発出しました。

引き続き、本市の新時代という次なるステージへと飛躍するため、都市基盤整備を始めとした投資を積極的かつ計画的に実施するなど、「総合振興計画」を着実に推進する必要があり、限られた財源を効率的・効果的に活用し、本市の成長・発展のための予算を編成します。

令和6年度当初予算の収支不足額は322億円と見込まれますが、新たな行政課題への対応等により更なる拡大が見込まれます。

については、事業の所要額を十分精査の上、必要最小限の額で立案するほか、所管局の要求事業の内容、必要な積算根拠資料・書類等の確認徹底のため、各局等筆頭課においてはその事前確認の徹底をお願いします。

〔環境局〕

●デコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の推進について(脱炭素社会推進課)

本市は、2050年カーボンニュートラル及び2030年度温室効果ガス削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするための新しい国民運動である「デコ活」を宣言しました。

全庁で脱炭素に繋がる取組を推進するため、各局におかれましては、それぞれの所管事業で脱炭素化を意識いただくとともに、職員一人ひとりが「デコ活アクション」として、省エネ家電への買替え、食品ロス削減、テレワークなど、まずはできることから脱炭素に貢献する取組をお願いします。

また、市民・事業者の皆様へ「デコ活」を知っていただくため、名札を作成いたしましたので、着用いただきますようお願いいたします。

なお、「デコ活」とは、二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を意味する“活”を組み合わせた新しい言葉です。

●市職員向け衣類回収について(資源循環政策課)

衣類のリサイクル環境の整備による資源循環の促進のため、衣類の再生利用を行う繊維問屋組合と協定を締結しまして、令和5年10月6日より資源循環政策課において衣類の回収窓口を設置します。

職場から貸与された作業着や古着など、職員が公私で使用し、不要になった衣類を本庁舎7階の資源循環政策課にて無料で常時回収します。回収した衣類は市内の繊維問屋に引渡し、ウエスなどにリサイクルするほか、状態の良いものについては国内外でリユースされます。

この窓口をご利用いただくことで、資源の循環、ごみの減量化に貢献するだけでなく、ごみ処理費用の低減も図ることができますので、ぜひ積極的なご活用をお願いします。

◎その他

〔市長〕

1 点目として、環境局から話がありましたが、本市の脱炭素化に向けては、環境局の事業だけではないと考えており、市役所全体の事業において、温室効果ガスの削減をしっかりと意識しながら取り組むことが重要だと思っています。

現在、各局区で予算編成作業に取り組んでいると思いますが、予算案の概要に各局区における、脱炭素化に資する取組を記載し、環境局にてとりまとめを行うよう指示しました。全ての事業とは言いませんが、これまでの取組を見直すことで、脱炭素化に向けて、どの程度温室効果ガスの削減につながるかを記載するようお願いいたします。

例えば、所管施設の省エネや節電の取組、施設への太陽光への設置、イベント等でのごみ箱廃止など、ごみ削減の取組、広告物のデジタル化による取組など、各局区それぞれで、できることから、事業の取組方法などの再検討をしていただくようお願いいたします。

2 点目として、冒頭にもお話したシティスタットの件についてです。各事業におけるデータについては、今後2週間以内に、各局区において、それぞれ掲出するようお願いいたします。

〔都市戦略本部〕

●さいたまシティスタットに掲載の「経営指標」に係るデータの追加及び更新について(デジタル改革推進部)

先ほど、市長からシティスタットの活用についてお話がありましたが、さいたまシティスタットについては、各局等の各事業において蓄積された数値等を庁内共有することで、データ分析に基づく、企画立案や業務改善等に活用するためのツールになります。

この各局等で蓄積されている「経営指標」となる数値データを、さいたまシティスタットに追加・更新するよう、5月にも通知させていただいたところですが、未だ掲載されていない数値データがあるものと考えられますので、本日付で改めて更なる追加・更新について通知させていただきます。

現在、決算等で事業に関する経年の様々な数値データを精査されていることと思います。そうした数値データをシティスタットに掲載することで、当該所管局のみならず庁内の様々な場面で活用できる可能性がありますので、皆様、御協力をお願いします。

〔総務局〕

●庶務事務システムの運用開始について(人事課)

先日の行政会議で報告をしました庶務事務システムについて、10月1日より運用を開始し、休暇の申請や時間外勤務命令などの事務手続きは、市立病院診療部及び看護部の職員など一部の職員を除き、原則として、庶務事務システムにより行うこととなりました。

また、併せて「さいたま市職員サービス規程」を改正し、職員の出退勤の記録については、従来の出勤簿の押印に代わり、「ICカードにより出退勤時間を記録すること」としました。

詳細については、7月31日付通知などのおりではありますが、各局区等におかれましては、改めて庶務事務システムの導入及びICカードによる出退勤時間の記録の徹底について、所属職員に周知いただくようお願いいたします。

◎次回の行政会議

次回、令和5年度第8回は、11月6日(月)午前10時です。

令和5年度 第7回 行政会議



- 働き方改革・業務改善強化月間の設定について
- 窓口手続のオンライン化推進月間について
- 文書の電子化率の向上について
- コピー機使用枚数の削減について
- 第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練の実施について
- 令和6年度当初予算編成について
- デコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の推進について
- 市職員向け衣類回収について

令和5年10月4日(水)

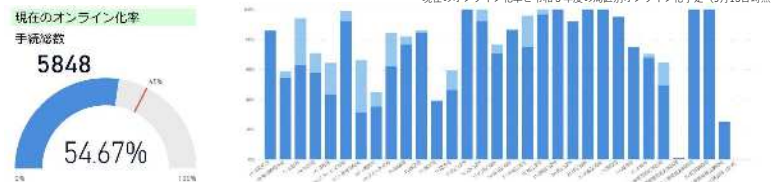
【都市戦略本部】窓口手続のオンライン化推進月間について

①オンライン化推進月間の実施

昨年度同様、デジタル庁が定めるデジタル月間(毎年10月)に合わせて「**オンライン化推進月間**」を実施します。デジタル改革推進部では、チラシの作成や市公式X(旧Twitter)・催事情報システム等での広報を予定しています。

既にオンライン化済みの手続について、市民の利便性向上のため、適切な広報を実施してください。(市ホームページでの周知、窓口のご案内、QRコードを記載したチラシの配布等)

②オンライン化の進捗状況と今後の見通し



令和5年度オンライン化予定の手続について、年度内の確実な実施をお願いいたします。オンライン化不可や令和7年度オンライン化予定の手続について、再精査や前倒しをお願いいたします。

【都市戦略本部】

働き方改革・業務改善強化月間の設定について

- 1. 目的** 幸せ(Well-being)経営の実現に向けて、
- ①職員の働きやすさや働き方の向上を図るとともに、
 - ②職員一人ひとりが日常的に改善に取り組む組織風土の醸成を推進するため、
- 10月を強化月間に設定し、全庁的な取組を改めて促す。**

2. 取組のテーマ(例)

(1) 働き方改革

- ①テレワークの実施
- ②業務のオンライン化、ペーパーレス化
- ③年次有給休暇の計画的かつ積極的な取得
- ④ノー残業デーにおける定時退庁の徹底
- ⑤業務の見直し(効率化、削減)

→ テーマを所属ごとに設定し、職員一人ひとりが実践

(2) 業務改善

- ①市民サービス向上
- ②業務効率化
- ③タイムマネジメント
- ④職場のコミュニケーション向上

→ 優秀事例はカイゼンさいたまッチ(1月下旬)で発表

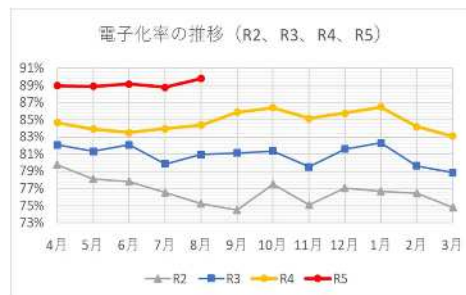
職員1人ひとりが自分の考えを伝え、組織の中でコミュニケーションをとることが大切



【総務局】

文書の電子化率の向上について

実績(R5年度4月~8月)
89.1%
(R5年度目標:90.0%)



組織名	R4年度 4月~8月	R5年度 4月~8月
市長公室	96.6%	99.4%
都市戦略本部	90.6%	93.2%
総務局	88.1%	91.7%
財政局	93.5%	93.7%
市民局	89.0%	91.4%
スポーツ文化局	87.5%	90.0%
保健衛生局	72.5%	86.9%
福祉局	81.4%	84.4%
子ども未来局	75.0%	84.8%
環境局	87.6%	89.4%
経済局	84.7%	87.3%
都市局	87.3%	91.6%
建設局	88.6%	91.8%
西区役所	89.1%	90.8%
北区役所	89.3%	90.4%
大宮区役所	81.9%	88.1%
見沼区役所	84.2%	86.4%
中央区役所	82.7%	87.8%
桜区役所	82.5%	88.0%
浦和区役所	78.4%	89.2%
南区役所	77.7%	81.7%
緑区役所	87.9%	89.2%
岩槻区役所	84.1%	86.1%
消防局	83.6%	89.5%
出納室	96.9%	97.6%
水道局	83.8%	89.7%
議会局	79.7%	85.3%
教育委員会事務局	85.5%	88.8%
選挙管理委員会事務局	85.7%	88.4%
人事委員会事務局	88.7%	91.1%
監査事務局	94.6%	95.0%
農業委員会事務局	87.0%	91.1%
合計	84.1%	89.1%

【総務局】コピー機使用枚数の削減について

● 令和2年9月定例会 決算特別委員会での提言
コピー用紙の使用総量に係る削減目標の設定等により、紙の使用量の削減を図る

<本庁コピー機>

令和5年度目標
令和元年度比 40%減

4月～8月使用枚数実績比較
令和元年度：約784万枚
令和5年度：約462万枚
41.0%減



<区役所コピー機>

令和5年度目標
令和元年度比 25%減

4月～8月使用枚数実績比較
令和元年度：約538万枚
令和5年度：約425万枚
21.0%減



【財政局】

令和6年度当初予算編成について

[R5. 9. 11 依命通達 (要求書提出R5. 10. 17 正午)]

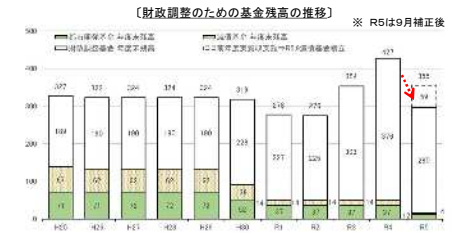
- 令和6年度は、物価高騰の動向の影響が長期化し先行きを見通すことが依然として困難であるが、引き続き、本市が人口減少局面を迎えるまでのいわゆる「運命の10年」を乗り越え、21世紀半ばを見据えたさいたま市の新時代という次なるステージへと飛躍するため、「上質な生活都市」、「東日本の中枢都市」という2つの将来都市像の実現に大きく貢献する都市基盤整備を始めとした投資を積極的かつ計画的に実施するなど、「総合振興計画」を着実に推進し、SDGs達成に向けた持続可能な都市の土台を構築していく必要がある。
- 収支不足額の圧縮に資するよう総合振興計画に基づく行財政改革に取り組みむことはもとより、既存事業全般にわたりこれまで以上にPDCAサイクルに基づく大胆な見直しと優先順位付けを徹底、創意工夫による経費削減等を行い、限られた財源を効率的・効果的に活用することで、市民生活の向上に向けた取組やDXの推進、未来に向けた投資を着実に進め、本市が持続可能な都市として成長・発展していくための予算を編成。

※ 令和5年度当初予算では、収支不足額199億円に対し、多額の財政調整基金の取崩しに加え、特例的な市債の活用により収支均衡を達成。
※ 令和5年度当初予算に基づく推計では、令和6年度当初予算の収支不足額は322億円。新たな行政課題への対応等を考慮すると更なる収支不足額の拡大が見込まれ、これまで以上に厳しい予算編成になることが想定。

■ 局間連携を図りながら、以下の取組を徹底し、事業の所要額を十分精査の上、必要最小限の額で立案。財政の健全性を維持し、将来世代に過度の負担を先送りしない持続可能な財政運営を進める。

- (1) 市政の重要な施策の推進
- (2) 子ども・子育て世帯への支援強化
- (3) ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素の加速化
- (4) DXの推進
- (5) 局・区長マネジメントによる歳入全般の徹底した見直しと効率的な行政運営
- (6) 歳入の的確な確保及び新たな財源の創出
- (7) 効率的かつ迅速な市民サービスの提供
- (8) 公共施設マネジメント計画に基づく財政負担の平準化
- (9) 国等の動向の的確な把握と対応

※ 所管局の要求事業の内容、必要な精算根拠資料・書類等の確認を徹底する。各局等筆頭票においては、その事前確認の徹底をお願いする。



【総務局】第12回九都県市合同防災訓練・図上訓練の実施について

1 実施日時

令和6年1月18日(木) 8時30分から15時30分

(内訳)

訓練時間 9時00分から15時00分

災害対策本部員会議 14時30分から14時50分

訓練後検証会 15時00分から15時30分

2 場所

消防庁舎3階 危機管理センター
各執務室

3 参加者

演習部 約300名
統制部 約30名



【環境局】デコ活の推進について

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

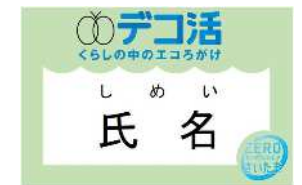


さいたま市、「デコ活」はじめました。

※令和5年9月6日にデコ活宣言をしました。

まずはここから！デコ活アクション！！

- ① 電気も省エネ 断熱住宅
- ② こだわる楽しさ エコグッズ
- ③ 感謝の心 食べ残しゼロ
- ④ つながるオフィス テレワーク



【職員用名札の作成】

全庁で脱炭素につながる取組の推進をお願いいたします。

【環境局】

市職員向け衣類回収について

目的

衣類リサイクル窓口を常設設置することで、利便性を向上させ、廃棄時にリサイクルを選択しやすくする。

現状

本市では資源物として週1回繊維を収集しているが、曜日や時間の制約があることにより、やむを得ず「もえるごみ」となってしまう衣類がある。
⇒個人のタイミングに合わせて、衣類をリサイクルできる環境を整備する。

開始日時

10月6日（金）8時30分から

場所

本庁舎7階 資源循環政策課窓口

回収品

作業着や古着など、公私で使用する衣類



次回 令和5年度 第8回行政会議

令和5年11月6日(月)
午前10時00分～

